



豊かさマインド

学年通信 No. 3 令和2年5月7日

休業措置も5月末までに延長となり、たいへんご迷惑をおかけしております。今年は、残念ながら運動会はありませんが、体力や運動能力の回復に心がけ、健康で安全な生活がつながるように大切な時間にしていけるようご家庭でもご協力をお願いします。水分補給を十分にし、うがい手洗いの励行、三密を避けながら体調面に気をつけていただければと思います。引き続き、検温や健康観察をしていただき、睡眠時間と栄養を十分にとってその日の疲れをとるように、体調管理をよろしくをお願いします。学習方法や内容及び生活面については、別紙をご覧ください。

分散登校日の様子



なぜ、道徳の学習をするのでしょうか？

ぼくは、人の気持ちを考えることや生活で使うルールを学んだり、どういうことがいけないのかを知って、今後のコミュニケーション能力を付けるためだと思います。

○君は、社会で使うことを学ぶためだという考えでした。

ぼくは、人を思いやって生きようとしていてすごいなと思いました。それは○君が、「社会で使うこととして、例えば、電車でお年寄りの人などに席をゆずったりすることだ。」と言っていたからです。

(6年 ○○)

私は、人の気持ちを考えられる人になったり、道徳で学んだことを生かしていろいろな人の役に立ったりするために道徳の学習をするのだと思います。

○君は、人間だからこそ道徳を学ぶという考えでした。

私は、確かにいろいろな人が犯罪をしている中で、子供のころからこういう教育をしていないと犯罪者だらけになってしまうなと思いました。

それは、幼いころに人の気持ちなどがしっかり分かっていないと、犯罪をしてしまうかも知れないからです。(6年 ○○)

いろいろな環境の中で、子供達は育っています。だから、価値観も多様化していて、一つの物事にも、様々な見方・考え方をしています。道徳の学習の前後で、自分の考え方や生き方を振り返り、少しでも、価値観が変わったり、高まったりすることが、私の願いです。

「大造じいさんとがん」の主題は何でしょうか？

作者は読者に、残雪のように仲間を助けることが必要だし、大造じいさんと残雪のように、少しは戦ってもいいけど、仲直りをして、大造じいさんのように最後には、相手を励ます言葉を伝えてほしいのだと思いました。

また、いつもおたがいさまのような関係になってほしいということも伝えたかったのだと思います。(6年 〇〇)

私の初任が5年生担任でした。今から36年前のことになります。

当時は、国語科の教材に、椋鳩十さんの「大造じいさんとがん」がありました。

担任している子供達に、同様に主題を考えさせた上で、椋鳩十さんに手紙を書いて送りました。すると、ご丁寧に直筆のお返事をいただき、よく考えていると誉めていただきました。しかし、主題は、読む人読む人で、感じ取っていただくことが大切で、答えのように作者が伝えてしまうと、味気ないものになってしまうので、あえて伝えないとおっしゃっていました。「文学作品は、ずっと生きている。」ということでしょうか。

子供達に、今の時代だからこそ、読書に親しんでほしいと思うのは、読書は自分のペースで読み進めることができ、時には、立ち止まって考えたり、既に読んだページをもう一度辿ったりして、思いを巡らせることができます。しかし、画像・映像は、常に見る側は、受け身で、送り手のペースに合わせざるを得ません。

子供達には思慮深く、心豊かに成長をしてもらいたいと思うので、いい本と出会ってほしいと強く願います。

一期一会の精神で、何事にも取り組んで！

①提出する物に、丁寧に名前を書くことや習った漢字を使い、正しい文字や言葉になっているかを確認するよう伝えていきます。宿題のプリントやノートの状況を見て、雑であったり、見直しや確認をせずに提出したりすることが、目立ちます。

②休業措置が長期に渡ることも今後考えられ、何度も繰り返して、学習を行うことが難しくなることが予想されます。だからこそ、1回限りの本番勝負だと子供達に思ってもらいたいです。緊張感と集中力が必要です。これまで、スクリーンタイムが十分過ぎるくらいあったことでしょう。学校再開後は、0時間をめざし、「よりよく生活すること」を考えてほしいものです。ご協力をお願いいたします。